

令和6年度使用教科用図書選定理由

① 小学校各教科

種 目	発 行 者		選 定 理 由
	番 号	略 称	
国語	2	東 書	単元の導入のための内容を見開き2ページで記載しており、互いの興味関心や疑問等を出し合いながら学習計画を学級全体で共有しやすい工夫がされている。また二次元コードの拡充により、漢字の読み方や筆順、使い方がわかるコンテンツが用意され家庭学習にも活用できるようになっている。さらに「話すこと・聞くこと」について字幕入りの児童のモデル動画があることで、学習のゴールイメージを持たせたり、学習途中に見返してヒントを与えたりするなど、指導に活用しやすいものとなっている。
書写	38	光 村	全体的にまとまりがあり、すっきりして見やすい。ひらがなや毛筆の文字が美しく、お手本として整っている。授業の流れを、①考えよう②確かめよう③生かそうの3段階で示しており、わかりやすい。毛筆導入時の3年の教科書で、イラストを用いて筆の穂先の向きと軸の傾きを意識させる工夫をしている。二次元コードにより右利き、左利き用の動画があり、ユニバーサルデザインに関する配慮がされている。
社会	17	教 出	各学年とも、問題解決的な学習の過程がわかりやすく示されている。「まとめる」段階では、その単元で学んだ「キーワード」の一覧やまとめ方が豊富に例示され、思考力・判断力・表現力等が高まるよう工夫されている。社会科の導入学年である3学年では巻末に「社会科ガイド」を設けていたり、キーワードを本文中でフォントを変えて太字で示していたりして、児童が身に付けるべき知識・技能が習得されやすい工夫がされている。さらに二次元コードを使って児童が主体的に調べ学習ができる工夫もされている。副教材「わたしたちの佐伯市」の内容と単元構成が重なる部分が多く、連携した活用を図ることが期待できる。
地図	46	帝 国	3学年の導入時に、基本的な地図の見方を丁寧に扱っている。また、発達段階に応じて学習しやすい配列となっており、地域から世界に向けて段階的に地図に慣れ親しむことができるように工夫がされている。二次元コードから631個のコンテンツにアクセスでき、特に「日本の自然災害と防災(「防災マップづくり」)」では、思考・判断・表現を促す資料が示され、児童が主体的に防災意識を高めたり、持続可能な社会の実現を目指す視点を養ったりすることができるよう配慮されている。
算数	116	日 文	単元の授業では「めあて」「まとめ」「ふりかえり」が位置付けられ、新大分スタンダードに最も直結した表示になっている。また、新単元に入る前に「次の学習のために」のページを設定することで、児童は見通しを持つことができるとともに、教師は児童の実態を把握することができる工夫がされている。単元末の問題の前にまちがいやすい問題の表示があり、丁寧な押さえになっていることは評価できる。数学的思考を支える手立てとして、図と式・言葉とを結びつけたものが示されており、児童が思考しやすいよう配慮されている。
理科	4	大日本	問題解決の学習過程がそれぞれの単元に明示されていて、児童の思考の助けになっている。身近な事象の中から課題を見つけられるよう工夫がなされていたり、単元の終わりが日常生活にある事象と関連付けられたりして、理科で学んだ事が、生活に結び付いていることがわかる。二次元コードによる資料が非常に多く、また内容も表示されているので、欲しい情報がすぐに手に入り、教師にとっても指導し扱いやすい作りとなっている。参考資料が多く、思考する上で手がかりとしたり、グループでの話し合いの際に活用したりできると考える。
生活	2	東 書	スタートカリキュラムを中心に据えて行われる活動が具体的に例示されていて、児童が興味・関心を持って学習や活動の場を広げ、安心して

			学習に取り組めるよう工夫されている。児童の活動のめあてとともに、生活科で育成すべき資質・能力が、評価規準を示すマークで記載され、指導者が指導と評価の一体化を意識しやすい構成となっている。ICT機器の活用場面も具体的に示されており、二次元コードが多数取り入れられていて児童の主体的な学びを促す工夫がされている。
音楽	17	教出	写真が多く掲載され楽曲をイメージしやすく、児童が豊かに表現できる工夫がされている。1ページあたりの情報量が適量で、学習内容が理解しやすい視覚的な工夫が見られる。また、音楽の学習時に使用する速さや強さを表す言葉や、音楽の感じを表す言葉が1ページにまとめて紹介されており言語による多様な表現方法を身につけることが期待される。さらに、全ての学年の巻末に英語で歌える楽曲が掲載され、外国語科や外国語活動と連携したカリキュラム・マネジメントの視点からの配慮もされている。
図画 工作	9	開隆堂	学習のめあてとふりかえりの項目が連動して明確に示されており、特に大切なめあてを赤文字で表記することで評価にも活用できる。また、他教科との関連が簡潔に示され、カリキュラム・マネジメントの視点からの配慮もされている。製作の具体的なプロセスが図や写真、二次元コードで示されており、わかりやすい。製作の注意点が写真付きで示され安全に活動できる工夫がされている。さらに、SDGsに関する取組や作品を紹介し児童の意識が高まることが期待できる。
家庭	9	開隆堂	導入時の「学習のめあて」により、課題解決型学習を促し「ふり返ろう・生かそう」で学習したことを家庭実践につなげるような構成となっており、新大分スタンダードの展開と合致し、児童が主体的に学習を進められるよう配慮がされている。また全体的に写真やイラストの色調が明るく、製作や調理等の作業手順や変化がとらえやすく、児童の学習意欲を高める配慮がなされている。さらに、「豆知識」のコーナーが設けられたくさんの知識を身に付ける工夫がされている。
保健	224	学研	学習の過程が「めあて、課題、まとめ、振り返り」の4ステップで示されており、新大分スタンダードの授業に適している。また、小单元ごとに振り返りシートが二次元コードで示されており、今後広げていくICTを活用した授業の深まりが期待できる。さらに、昨今課題とされている性の多様性に関すること、薬物乱用に関することなどに言及するとともに、対応が具体的に明記されており、児童がわかりやく理解できるよう配慮がなされている。
英語	17	教出	単元で学習したことを活用して友達と伝え合うような、言語活動を中心にした授業展開が設定されている。また、その際に使うワークシートも6年生では全单元分、巻末に収録されているので、学習の見通しがもちやすく、主体的な学びにつながりやすい内容となっている。新出事項を習得する段階では、紙面にふんだんに掲載された絵と音声を通して、無理なく言語に親しめるような構成になっている。6年生後半からは、段階的に文構造への気づきを促す作りになっており、絵と音声を通して思考力を働かせて、類推する活動ができる工夫がされている。
道徳	2	東書	主教材と関連する内容で「つながる・ひろがる」のコーナーが設けられ自分の生活を振り返り考える際に活用できるようになっていたりと、学び方の紹介の項目を設け児童が道徳的価値について自分自身に問いかけることができるようになっていたりして、主体的な学びを意識した配慮がされている。また、まとめや振り返りの場面では、巻末に別紙シートが整備されており、学習の記録を残しやすく児童は振り返りが、教師は評価がしやすい工夫がされている。さらに、二次元コードからつながる資料が多数あり、佐伯市が進める「人間関係づくりプログラム」等で活用できる場面が想定される。